

守る会岡山 57 号
2025. 2. 1 発行



森永ひ素ミルク中毒の被害者を

守る会岡山

岡山県本部事務局

〒700-0984 岡山市北区桑田町 18-28

明治安田生命岡山桑田町ビル 4 階

0 8 6 - 2 3 2 - 3 8 5 5



新年あけましておめでとうございます。

みんなが健康で平和な年になりますように！

修正版終生にわたる構想（案）について



岡山県本部 森脇 良明

皆さんには、新年を迎えられ元気にお過ごしのことと思います。今年も守る会にご意見・ご協力いただきますようお願いいたします。

さて、修正版終生構想（案）では、ひかり協会から守る会の組織活動が 85 歳以降、必要最小限に縮小されて以降も意見・要望を出し続け、三者会談へも出席し続けて欲しいという構想（案）が斡旋されています。

岡山県本部としては、守る会が被害者の代で終了することを前提に、それを実現するためには「守る会会費の徴収、守る会名簿の管理、会員からの意見・要望のとりまとめ、三者会談に出席し続けるための支援」など、ひかり協会からのサポートが必須である。三者会談等の将来の議論の状況にも関連しますが、守る会が 10 年先、15 年先、守る会活動が必要最小限に縮小されて以降も岡山に守る会が残る場合は、守る会のサポートをするひかり協会の組織を岡山に置いて欲しいと要望意見をつけて賛成しています。

つぎにひかり協会事務局の運営・体制の将来では、センター事務局が閉所後に作られる相談所も、いつかは閉所される時期が来ると思いますが、閉所の際は年齢や時期で一律に閉所するのではなく、職員の相談の頻度、行政協力や関係機関との協力の状況、配置される相談員の体制など岡山の状況をよく把握し、守る会や被害者の意見を聞いて障害のある被害者が納得できるようすすめて欲しいと要望しています。また、相談員には、被害者のことをよく把握した、障害被害者が理解を示す方になって欲しいです。可能なら、岡山のひかり協会を退職された職員から募集し配置して欲しいと要望しています。

守る会・三者会談の将来の議論は来年、ひかり協会の将来の議論は再来年十分議論・検討することになっています。その際はたくさんの意見をいただきますようお願いいたします。

ふれあい訪問

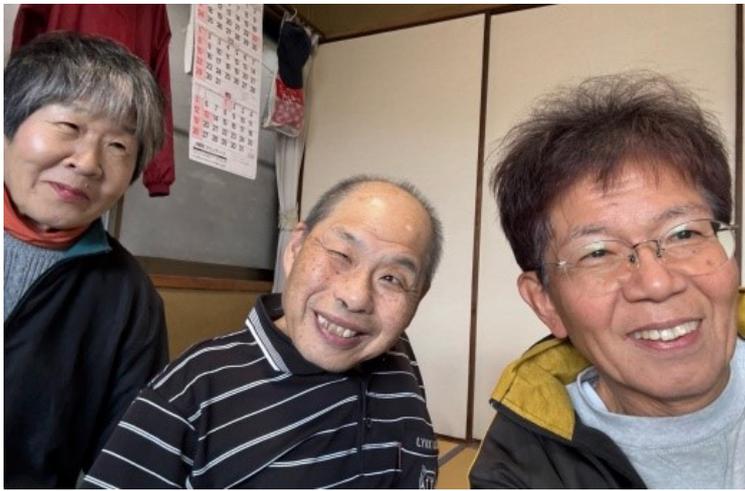
小野義典さんを訪問して

森脇 良明

12 月 16 日（月）真田と森脇で笠岡市富岡にお住まいの小野義典さんを訪問しました。

約 20 年経過後の再訪問だったため、お家がわからず 2 人で探しまわりましたが、該当の番地にお家はなく、近所で確認するもわからず、結局協会事務所からお宅に電話していただき弟さんに道路まで出ていただき、やっとお目にかかれました。

小野さんは、毎週、月～火曜日・木～金曜日は午前中、水曜日は午後 2 時まで障害者支援施設こうのしま荘で入浴などをして過ごされています。お目にかかった時は、知らない人が来たというイメージで、重たい雰囲気だったのですが、以前小野さんからいただいた、簡易な椅子（スツール）の話、こうのしま荘で何をしているの？などとお聞きしている中で、だんだん雰囲気がほぐれ、こうのしま荘でコロコロクリーナーを



使って掃除している事、タオルをたたんだりしてスタッフの皆さんのお手伝いをしたり、カレンダーを使ったメモ帳づくりをしていることなどを話してくださいました。

メモ帳づくりはハサミを使わないで折り返し折り返してかたを付け、手で裂いて、中心に千枚通しで穴をあけ糸で縫い合わせ作ります。この日は実際に作って見せてくださいました。

二十数年ぶりの再会でしたが、少しふっくらされていて、多少頭髪が薄くなったぐらいで、お元気でおられたので安心しました。

当日お世話になった、小野さんの弟さま、ひかり協会の職員の皆さまありがとうございました。

六日市温泉とミルク仲間

備前支部

山本 節子



ようやく秋らしさが感じられるようになった 11 月 9 日、同じ被害者でミルク仲間でもある近所にお住いの浮田さんと守る会常任理事の入江さんと私の 3 人で主人の運転する車で出発。道中、道の駅や SA に寄りながら広島県の三次インターより中国道で一路、島根県の六日市インターへ。

事の起ころは 5 年前の東中国ブロック協力員交流会、終了後の夕食会で知り合った山陰本部の桜下さんに「温泉もある六日市市で交流しましょう。」と誘われましたが、直後のコロナの流行で実現できず、ようやく約束を果たせる運びとなりました。インターに迎えに来てくださった桜下さんの案内で六日市温泉へ（5 分で到着）チェックインして一風呂浴びて 6 時半に近くの居酒屋さんに集合。そこには近隣のミルク仲間の岡山さんと吉永さんがいらしていて、猟師の吉永さんが仕留めたイノシシとアナグマのお肉をお店で料理していただいご馳走になりました。ミルク仲間は初めて出会っても幼馴染のように大いに話に花が咲きました。大満足の一夜を過ごして、翌日は六日市から南下。1 時間ほどで岩国市の錦帯橋へ。橋を渡って山の上のお城にも登って、秋日和の一日を楽しみました。

「歌を歌って楽しく脳トレ」に参加して

備前支部 中村 久



2024年12月9日（月）岡山市北区の大元公民館で備前班健康懇談会が開かれました。

いつもは出不精で健康懇は、申し訳ないけど毎回スルーさせてもらっていましたが、今回はテーマが「歌？脳トレ？フレイル予防？」となっており、何々と歌好きな私の興味をグッと引き寄せられ参加するに至りました。

うら若き講師の河原・守屋両先生のご経歴が、なんと写真付きで掲載されていました。これは行かない手はないな・・・というような不埒な動機でもありましたが・・・

当日の参加者は男性5名、女性4名と決して多数とは言えませんでした。これは「歌を歌って・・・」というテーマが初めてで内容が分からず、やはり歌があまり得意でない方々にある程度敬遠された面があるのではないかと考えられます。今回の楽しかった内容が伝われば、次回は参加者が大幅増となるでしょう。

内容としては、歌を歌うことでの健康メリットとして4点教えていただきました。

- ①免疫効果の強化 ②運動の代替効果 3分の歌1曲=100m走1本の消費カロリー
- ③曲と詞のダブルタスクによる脳活性化効果 ④美容効果等

また、舌の口内での回転運動により顔の筋肉や脳内の筋肉まで鍛える効果がある事等を実践しながら、感心して話を聞きました。その後は童謡唱歌や歌謡曲を皆で歌いながら、その曲の生まれた背景やら歴史、また替え歌などにしながら楽しく二時間を過ごしました。

最後に、私は毎晩スマホのユーチューブで、せっせとカラオケに勤しんでいるのは、間違いではなかったと納得しました。

森永ひ素ミルク中毒事件の歴史 その11

備中支部 平松 邦夫

前回は、岡山官制検診で民主医療機関連合会から派遣された医師の奮闘ぶりをお伝えしました。

今回は、設定された検診期間（1971年～72年）のさ中に、国側の意向が新たに示されたことをお伝えしたいと思います。それまでも守る会は国と話し合いを継続していたのですが、平行線のままでした。ところが、1971年11月半ばの交渉では国側から、今までの「反省にたつて被害者の実態調査にとりくむ」ことが表明されたのです。長い事件史の中で、この時初めて国は行政上の不備を認めたのです。歴史の大きな転換点になった国の態度表明です。この交渉の3日後、厚生省は、会社の大野社長を呼び、患者に積極的に対応するよう指示しました。会社は国のこの指示を受け、守る会に新たな提案をします。歴史の歯車が回り始めました。次回では、この会社提案の内容と背景をお知らせします。

2025年度守る会の活動予定 詳しくは 守る会岡山 (086-232-3855) までお問い合わせください。

自主的グループ活動 (ひかり協会の援助事業)

- 守る会の歴史学習会 偶数月開催予定 岡山国際交流センター (岡山市北区奉還町2-2-1)



- 楽生～関節クラブ 年2回開催予定 倉敷健康福祉プラザ (倉敷市笹沖180)



- なでしこ料理教室 偶数月開催予定 倉敷健康福祉プラザ (倉敷市笹沖180)



- ウオーキング 春・秋を目安に年2回程度開催予定

岡山県本部活動 (支部集会を兼ねる)

- グランドゴルフ 毎月第4土曜日 10:00~12:00 の予定 (変更有)



☆ あなたの楽しみ教えてください。なんでも企画してみんなで交流しませんか？

***会費納入のお願い** 本人会員 3,000円+ (手数料55円)

ゆうちょ銀行からの自動引き落とし日 3月3日 (前日までに残高の確認をお願いします)
その他の納入方法は同封の別紙 (会費納入のお願い) をご確認ください。

令和6年の訃報 森 清二 1月13日 美船 均 2月24日 塚本喜美代 9月10日

(敬称略) 漆原 正敏 12月14日 ご冥福をお祈りいたします。

「守る会岡山」ホームページ <http://www.mamorukaiokayama.sakura.ne.jp>